

日本学術振興会研究拠点形成事業 ESD の教師教育推進に向けたアジアネットワーク 第 1 回会議（岡山セミナー）

趣 旨

ユネスコ主導による「ESD（持続可能な開発のための教育）」は、2015 年からその一層の世界的普及をめざした「ESD に関するグローバル・アクション・プログラム」のもとで展開されています。岡山大学は、ESD のユネスコチェアならびに国連大学が認定した ESD の地域拠点として、ESD の教師教育に取り組んできました。また、ユネスコスクール支援大学間ネットワークの主要大学の一つとして、この分野を牽引しています。

平成 29 年度から始まった日本学術振興会研究拠点形成事業「ESD（持続可能な開発のための教育）の教師教育推進に向けた国際研究拠点の構築」では、東アジアと東南アジアの教師教育の基幹大学と連携しながら、授業研究を基盤とした ESD の教師教育プログラムを共同で開発し、そのアジア・スタンダードを提案します。本セミナーでは、参加各国における ESD の教師教育の現状と課題を発表し、拠点事業で実施する共同研究の具体的内容について議論します。また、次世代の研究者の育成のために、若手研究者による研究発表を行います。

ESD に関心をお持ちの研究者や学生、学校の先生方のご参加をお待ちいたしております。

日時：2017 年 6 月 10 日（土）13:30~17:00
カントリーレポート「ESD の教師教育の現状と課題」
6 月 11 日（日） 9:00~13:00
ESD の研究発表（若手研究者セッションを含む）

会場：岡山大学教育学部 本館 第 1 会議室
URL <https://edu.okayama-u.ac.jp/access/>

参加費：無料。どなたでも参加いただけます。

カントリーレポート

発表者：Agus Fany Chandra WUJIYA（インドネシア教育大学）

藤井浩樹（日本、岡山大学）

LEE Sun-Kyung（韓国、チョンジュ教育大学）

Sompong SIBOUALIPHA（ラオス、バンクーン教員
養成大学）

Dulguun JALGALSAIKHAN（国立モンゴル大学）

MAW San San（ミャンマー、ザガイン教育大学）

コメンテーター：CHEUNG Sin-pui（中国、香港中文大学）

司会：桑原敏典（日本、岡山大学）



岡山大学大学院教育学研究科 ESD 協働推進室

担当：藤井浩樹（ふじい ひろき）

渡辺俊一朗（わたなべ しゅんいちろう）

Email shunichiro@okayama-u.ac.jp

Tel 086-251-7637